２０２３年（令和５年）４月発行

福山市　道上下池　ハザードマップ

このハザードマップは，ため池が決壊するおそれのある場合又は決壊した場合に，市民の迅速かつ安全な避難に繋げられるよう作成しました。
日頃から家庭や地域で，災害時の危険な場所や避難場所，避難方法を確認しておきましょう。

［ご覧いただく上での留意事項］
ため池が満水状態の時に大地震を受け，堤防が瞬時に決壊するという最も不利な条件でシミュレーションを行っており，浸水が想定される最大の範囲を示しています。
実際には，ため池の水位，決壊の過程，土地利用の状況等により，浸水する区域に差異があります。

浸水想定区域外へ向かって避難してください

60 分後
50 分後
40 分後
30 分後
20 分後
15 分後
10 分後
5 分後
3 分後

道上下池
堤　高　7.4m
総貯水量　11,000 ㎥

官公庁施設連絡先

施設名	電話番号
福山市役所（代表）	921-2111
農林整備課	928-1036
福山市役所警備員室（夜間･休日）	921-2130
福山地区消防組合	119
警察署	110

凡例
避難場所

【避難の考え方】
①　まずは，浸水想定区域外へ向かって避難してください。
②　その後，次の避難場所へ避難してください。
○地震で決壊のおそれのある場合
　地震の避難場所に指定された小中学校等のグラウンドなど屋外の広い場所
○大雨で決壊のおそれのある場合
　市が開設する避難場所（小中学校の体育館などの屋内施設）
※開設する避難場所は，避難情報と併せて緊急情報メールなどでお知らせします。

避難場所

施設名	土砂	洪水	津波	地震
赤坂小学校	○体育館	○校舎(2階以上)	○グラウンド	○グラウンド
福山市立福山中・高等学校	○体育館	○校舎(2階以上)	○グラウンド	○グラウンド
赤坂交流館	○施設	○施設(2階)		
瀬戸小学校	○体育館	○体育館	○グラウンド	○グラウンド
瀬戸交流館	○施設	○施設		

最大水深と浸水程度の目安

0.0～0.2m	大人のひざまでつかる（床下浸水）
0.2～0.5m	
0.5～1.0m	大人の腰までつかる（床上浸水）
1.0～2.0m	1階の軒下まで浸水する
2.0～3.0m	2階の軒下まで浸水する
3.0～5.0m	
5.0m以上	2階の屋根以上が浸水する

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図 25000 を複製したものである。（承認番号　平 29 情複、第 1090 号）

1:9,000
0　100　200　400 (m)